

「まちボラ講座」はこんな内容です

「ボランティア」のハードルを下げ、まち全体の「おもてなし度」をアップさせて、大勢の人に『千葉に来て良かった』と思ってもらうのが、この講座のねらいです。「千葉に来た人に親切にしたい!」という気持ちをお持ちの方、一歩を踏み出すきっかけや、ちょっとしたポイントを知りたい方、ぜひご参加ください。

●主な講師

小亀さおりさん



千葉市観光プロモーション課海外集客班 嘱託職員、
元国際線客室乗務員、
前千葉シティ 5BEACH エンジェルス（千葉市観光 PR 大使）
大学卒業後、シンガポール航空に入社。国際線に乗務し、気配り、正しい礼儀作法のおもてなしで、きめ細かいサービスに従事。海外在住経験を活かした日本人としての国際マナーを得意とする。

高山功一さん



一般社団法人千葉市身体障害者連合会 会長、千葉市身体障害者福祉会 会長
北海道斜里郡出身。1965年、川崎製鉄（当時）千葉製鉄所入社。1969年、圧延機の点検・手入れ中に右腕を巻き込まれ、上腕を切断。その後も勤務を続けながら、千葉市身体障害者福祉会に入会し、理事、広報委員、ソフトボールチーム監督などを歴任。千葉市身体障害者相談員も務める。

「講義」と「実習」の2本立てで修了証発行

■「講義（座学）」・・・最初に1回、必修です。

「講義」は室内で行います。ボランティアの基本的な心構えを知り、障害のある方や外国人、観光やビジネスで県外からやって来るお客さん等、多様な人とコミュニケーションをとる際のノウハウを具体的に。また役に立つ情報の入手方法など、まちなか案内の基礎をコンパクトに学べます。

《内容》ボランティアの基礎知識、外国からの来街者（インバウンド）の見通し、
コミュニケーションのノウハウ、障害者とのコミュニケーション、
千葉市の成り立ち、千葉市の観光資源、情報の入手方法と最新ツール 等

■「実習」・・・都合の良い日を選んで2回体験してください。

「実習」はイベントなどで実際に人と接してコミュニケーションをとる体験学習。年に数回実施しますので、都合のよい日に参加できます。年度をまたいでもかまいません。実習に2回参加すると講座は修了。まちボラバッジや修了証などが受け取れます。